



8.6 平和劇 2012

原爆の火



2012年度 8.6 平和劇スタート!

糸島らしさを求めて

8月6日の伊都文化会館の公演が終わっても、月1回の例会を続けてきました。その間、これからの8.6について学習会を何回か持ちました。ゲストの方の話を聞いて、私たちの活動をどのように発展させていくのか考えてきました。その答えの一つは、私たちが住む「糸島からの発信」というキーワードです。なぜ、ここ糸島で平和劇をするのかという問いです。すぐに明確な答えは出てきませんが、もう一度糸島を見直してみようと思っています。

平和劇のタイトル決まる!

8.6 平和劇は9年目、「ヒロシマ、ナガサキを忘れない」の最後の年になります。今年は、67年前の原爆の火が今も燃え続ける福岡の星野を舞台に劇を作ります。そのタイトルが決まりました。「原爆の火～平和への祈りを込めて～」です。シナリオは予定よりずいぶん遅れましたが、原案ができ、今後、5.6年生以上と実行委員のお母さん方の力をかりて完成したいと思います。乞うご期待!

今年の舞台は2日間 8月4日(土)と8月5日(日)

8月4日(土) 母女ファイナル ミニファッションショー&トーク 「麦の穂と約束」3部構成

8月5日(日) 「麦の穂との約束」と「原爆の火」2部構成

次回練習 3月10日(土) 4月14日(土) 5月12日(土)

以後のスケジュールは10日までにお知らせします。

*変更のお知らせ

リーダー会合宿 in 星野 3月24(土)/25(日) 日程の調整が付き中止です。

星野フィールドワーク 5月19日(土) 中学校の体育祭により、変更です。申し訳ありません。